

令和 2 年 6 月 29 日

公共工事等における新技術活用システム

NETIS 登録のお知らせ

不二窯業株式会社

代表取締役社長 松本 康之 様

国土交通省近畿地方整備局は、下記の新技術について NETIS に登録しましたのでお知らせいたします。なお、当該新技術が必ず事業において活用されるとは限らないことをご了承ください。

- ① 新技術名称 タイルクリップを使用した PCa 板
- ② NETIS 登録番号 KK-200019-A
- ③ 公開範囲 一般まで
- ④ 留意事項

- ・ NETIS（申請情報）の掲載期限は、当初に NETIS に登録した日の翌年度の 4 月 1 日から起算して 5 年を経過した日までとします（同一技術について再申請登録は認められません）。ただし、NETIS（評価情報）に掲載されている技術については、上記にかかわらず NETIS（評価情報）への掲載期間中、NETIS（申請情報）における掲載も継続されます。
- ・ 事後評価を受けた技術は、NETIS（評価情報）に提供されますが、NETIS（評価情報）への提供期間中、NETIS（申請情報）での提供も継続されます。
- ・ NETIS（評価情報）の掲載期限は、NETIS（評価情報）に掲載された日の翌年度の 4 月 1 日から起算して 5 年を経過した日までとします。ただし、掲載期間中に当該技術について活用効果評価が実施され、NETIS（評価情報）に反映された場合は、NETIS（評価情報）の掲載期限は、NETIS（評価情報）に反映した日の翌年度の 4 月 1 日から起算して 5 年を経過した日までに変更されるものとします。なお、掲載期限が変更された場合においても、同一技術に対する掲載期限は、当初に NETIS に登録した日の翌年度の 4 月 1 日から起算して 10 年を経過した日までの限度とし、上記ただし書きにかかわらず、その日をもって掲載を終了します。
- ・ 当該技術について改善を行い、新技術活用評価会議において技術の改善が認められた場合には、NETIS 掲載期間の起算日はリセットされるものとし、新たな申請情報が NETIS（申請情報）に掲載された日を「当初に NETIS に登録された日」とみなします。
- ・ 提出されたデータのバックアップは、変更・更新の手続きの際に必要なになりますので、申請者自身で保管しておいてください。なお、手続きの詳細については近畿技術事務所ホームページを参照してください。
- ・ 今後、新たな情報等が公表・更新されることがあるため、申請者自身で NETIS のホームページを閲覧し、情報を収集してください。

★ 近畿技術事務所ホームページ <http://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/develop/index.html>

問い合わせ先： 国土交通省 近畿地方整備局

近畿技術事務所 ／ 施工調査・技術活用課
申請・相談窓口

電 話：072-856-1941

FAX：072-850-3952

公共工事等における新技術活用システム
受領通知書

令和2年6月29日

不二窯業株式会社 宮崎 敏郎 殿

近畿地方整備局 近畿技術事務所

下記の新技術について、NETIS申請書類を受領しましたので通知します。

- ① 新技術名称 タイルクリップを使用したPCa板
- ② NETIS登録番号 KK-200019-A

問合せ先

近畿地方整備局 近畿技術事務所
NETIS 申請・相談窓口

電話：072-856-1941

FAX：072-850-3952

技術の名称		タイルクリップを使用したPCa板
開発会社名		不二窯業株式会社、株式会社サムシング・ファイン
NETIS登録番号		☐ 登録済み・登録番号【 】 ■未登録
申請先の地方整備局		近畿地方整備局 近畿技術事務所
分類		[レベル1:建築]、[レベル2:タイル工事]、[レベル3:]、[レベル4:]
使用可能な工事の種類		建築工事全般の外壁タイル面
比較対象とする 従来技術	技術名称	タイルはく落防止具なしのPCa板
	選定理由	各種建築現場のタイルPCa打ち込み時に使用されているため選定した。

評価項目			申請者記入欄			備考
大	中	小	従来技術のコスト	申請技術のコスト	従来技術との比較＜結果＞	
経済性	イニシャルコスト	労務費	51,940,000円／2,000㎡	51,346,400円／2,000㎡	1.14%向上	
		資材基本料金	50,705,000円／2,000㎡	59,215,000円／2,000㎡	16.78%低下	
		イニシャルコスト計	102,645,000円／2,000㎡	110,561,400円／2,000㎡	7.71%低下	
	ランニングコスト	点検費：10年間	17,000,000円／2,000㎡	200,000円／2,000㎡	98.82%向上	
	その他	—	—	—	—	
	トータルコスト	合計	119,645,000円／2,000㎡	110,761,400円／2,000㎡	7.42%向上	

評価項目			申請者記入欄			備考
大	中	小	① 現行基準値等	② 申請技術について実証により確認した数値等	③ 従来技術との比較＜結果＞	
安全性	構造	技術の成立性	—	本技術は、PCa板の製造段階に金属製タイルはく落防止金具を使用してタイルを固定しコンクリートを打ち込むPCa板製品の技術であり、技術の成立性は各種試験・実証・施工実績等で確認されている	—	
		製品の概要	—	申請技術は、タイルに二次加工（穴あけ・スリット加工等）を施す必要が一切なく、PCa板の製造段階に金属製タイルはく落防止金具を使用してタイルを固定しコンクリートを打ち込むPCa板製品の技術である	同程度 従来技術は、金具等を使用せずにタイルを直接コンクリートに打ち込んだPCa板製品である	
	施工段階	作業者に対する事故等の発生	—	申請技術に起因する事故などの発生はない	同程度 従来技術に起因する事故などの発生はない	
		※仮設工については施工段階の安全性は含まない。	第三者に対する事故等の発生	—	申請技術は、Pca板に直接埋め込んで使用するため、外壁タイルの剝離落下を防止でき、建築物付近を通行する第三者の安全性が高まる	向上 従来技術は、Pca板内部鉄筋のかぶり厚さを確実に確保できているか確認できないため、外壁タイルの剝離落下により第三者に危険を及ぼす可能性がある
耐久性	物性	接着強度試験	—	申請技術は、タイルクリップ金具接着強度試験において、タイル表面より目地の付着力が顕著であることを証明した	比較対象外	
	形状	形状	—	M字型のバネ状クリップ	比較対象外	
	能力	施工の確実性	土に接しない屋外非耐力壁 鉄筋かぶり:30mm以上	申請技術は、タイル裏面から鉄筋のかぶり厚さ・30mmを自動的に且つ確実に確保できる	向上 従来技術は、鉄筋とのかぶり厚さを確実に確保できているか確認できない	

評価項目			申請者記入欄			備考
大	中	小	① 現行基準値等	② 申請技術について実証により確認した数値等	③ 従来技術との比較<結果>	
品質・出来形	材料	製品の材料規格	—	ステンレス製：SUS304 0.3mm	比較対象外	
	施工	製品の寸法	—	基本サイズ：幅30mm×高さ36mm、ツメ4mm、重量：3.6g	比較対象外	※使用するタイルにより寸法は変動
	完成物	製品の強度	—	土に接しない屋外非耐力壁として使用できる	同程度 土に接しない屋外非耐力壁として使用できる	
		10年点検義務	—	竣工10年後、定期調査方法として目視点検で良い	向上 竣工10年後、定期調査方法として全面打音調査の必要がある	
施工性	合理化	所要工程	—	59日/2,000m ²	同程度 59日/2,000m ²	
	現場条件	作業スペース	—	申請技術は、PCa板の施工が可能 なすべての現場（主に工場生産が 中心）で作業が可能	同程度 PCa板の施工が可能なすべての現 場（主に工場生産が中心）で作業が 可能	
	適用範囲	適用可能範囲	—	建築工事全般の外壁タイル面	同程度 建築工事全般の外壁タイル面	
		特に効果の高い適用箇所	—	申請技術は、定期点検が必要な建 築物、及びタイルの剥離により第三 者に危険を及ぼすことが危惧される 建築物（外壁・内壁）で特に高い効 果を発揮する	比較対象外	
	自然条件	天候	気象の状況に応じて作業を中止し、 悪天候時は施工を行わない	申請技術は強風、強雨、降雪時に は施工を行わない（屋内作業の場合 を除く）	同程度 従来技術は強風、強雨、降雪時に は施工を行わない（屋内作業の場合 を除く）	
	施工管理	—	—	—	—	
	難易度	熟練工依存度	—	申請技術は、専門且つ特殊な技術 を必要としない	同程度 従来技術は、専門且つ特殊な技術 を必要としない	
環境	社会環境	—	—	—	—	
	作業員環境	—	—	—	—	
その他	独自基準等の有無	技術指針、設計基準等	無			
		積算基準等	無			
		施工管理基準等	無			
	その他					